

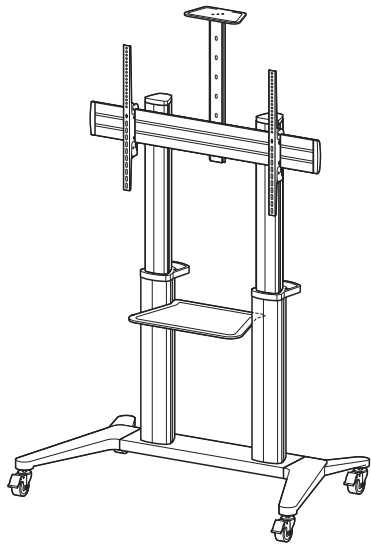
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

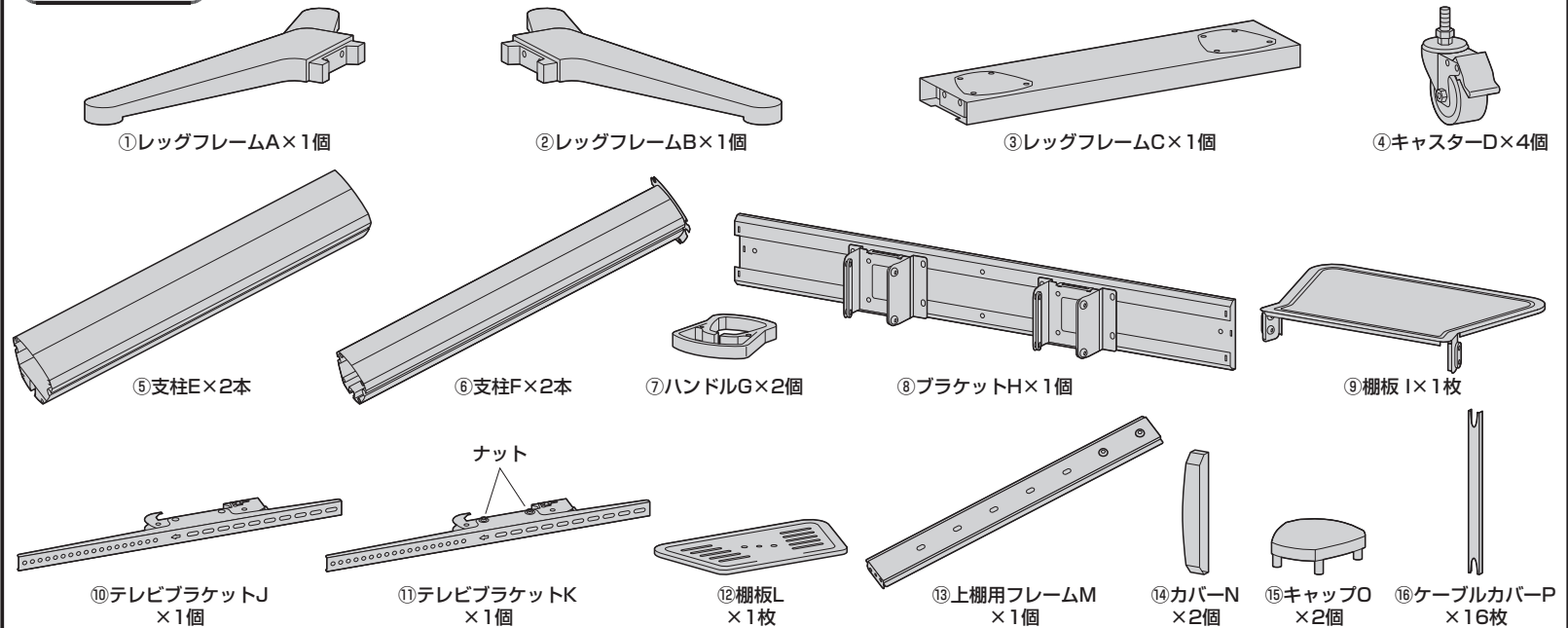
★用意していただくもの・・・
プラスドライバー、マイナスドライバー、毛布など、
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）

完成図

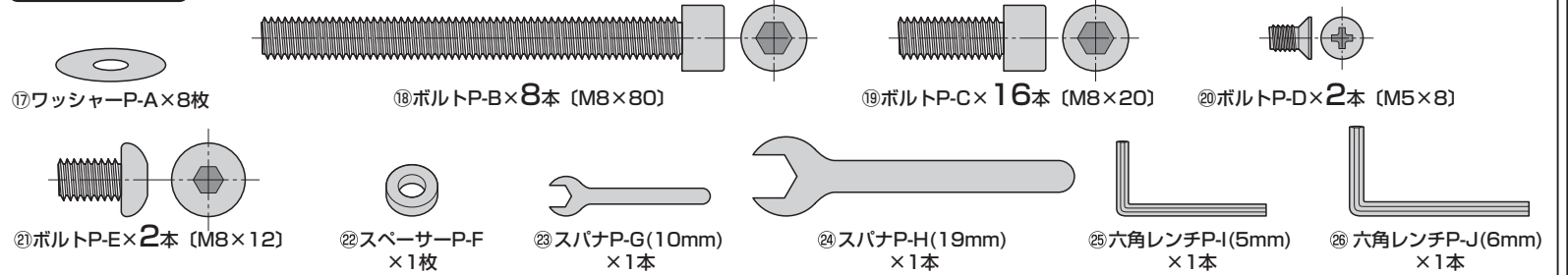


組立て部品

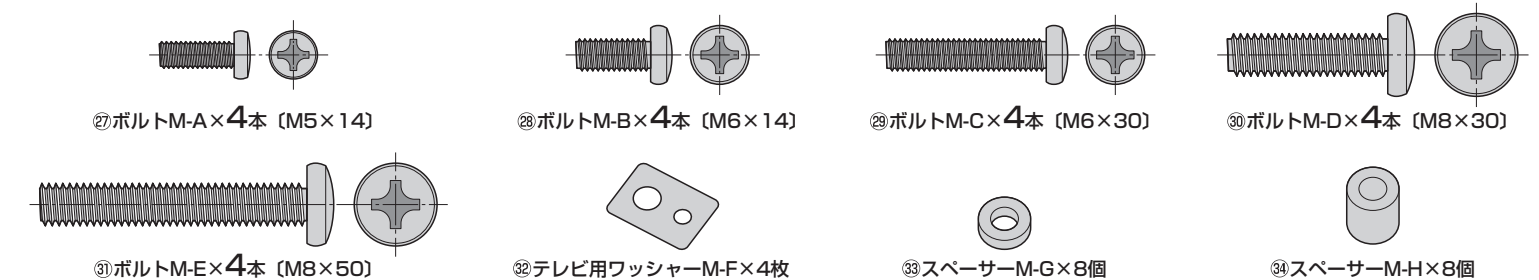
※部品の欠品や破損があった場合は、品番（100-PL028BKなど）と
下記の部品番号（①～⑳）と部品名（ケーブルカバーPなど）をお知らせください。



使用ボルト・ワッシャー



<テレビ取付け用ボルト類> ※テレビの取付けに適した部品を選定し、ご利用ください。



▲ 注意 ▲
本製品の組立て作業は必ず大人2人以上で行ってください。

▲ 注意 ▲
指などを挟まないように十分ご注意ください。
組立て時のケガ等を防ぐために、手袋の着用をおすすめします。

▲ 注意 ▲
テレビを取付ける時に毛布が必要です。
ご用意ください。

▲ 注意 ▲
テレビの取付けに適したボルトの長さは各テレビ
によって異なります。必ずテレビの取扱説明書
や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、
取付けるボルトの長さを決めてください。

1

テレビにテレビブラケットJ、テレビブラケットKを取付けます。

注意

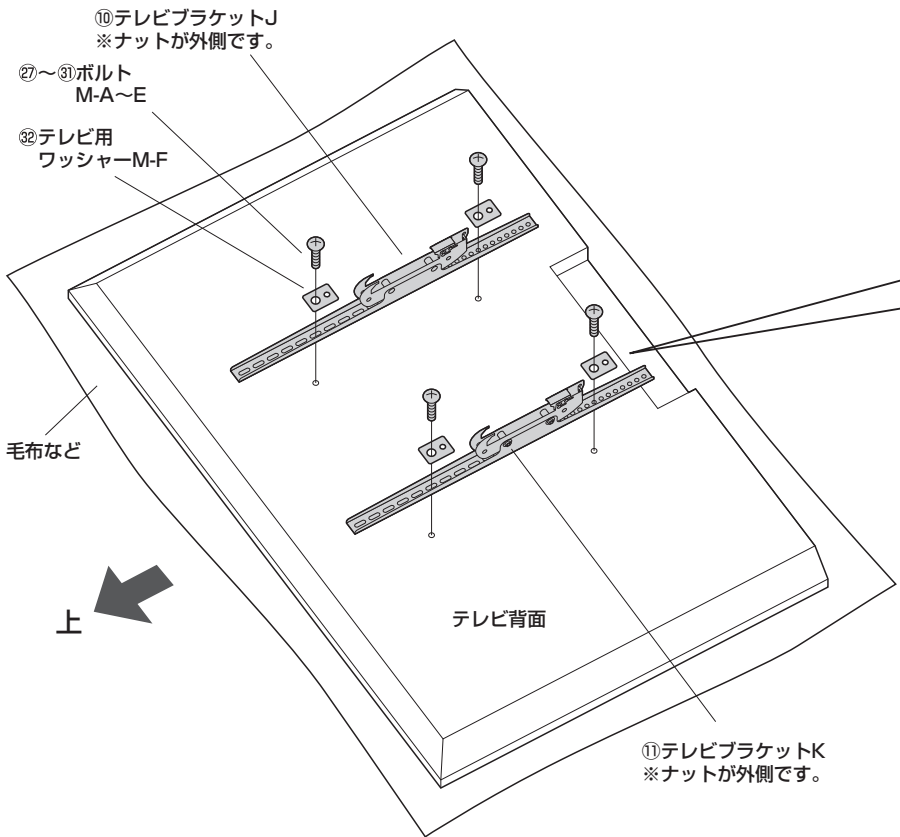
テレビに付属しているスタンド類は取外してください。スタンド類の取外し方法はテレビの取扱説明書をご参照ください。

注意

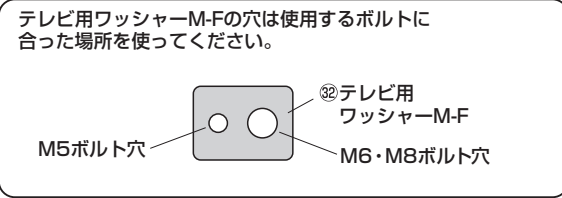
毛布などを下に敷き、テレビへの傷や破損に十分ご注意ください。

注意

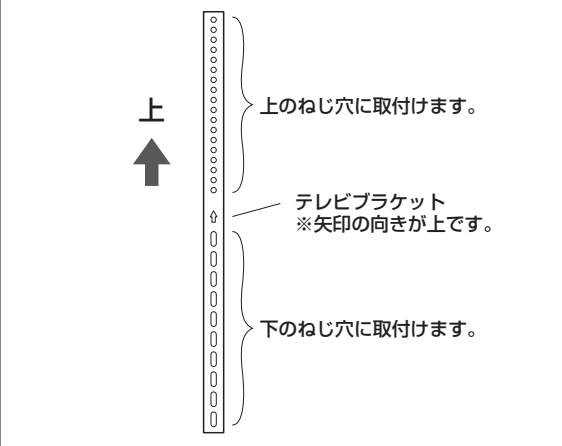
ボルトが長すぎるとテレビを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとテレビがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの長さは各テレビによって異なります。必ずテレビの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどをご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。



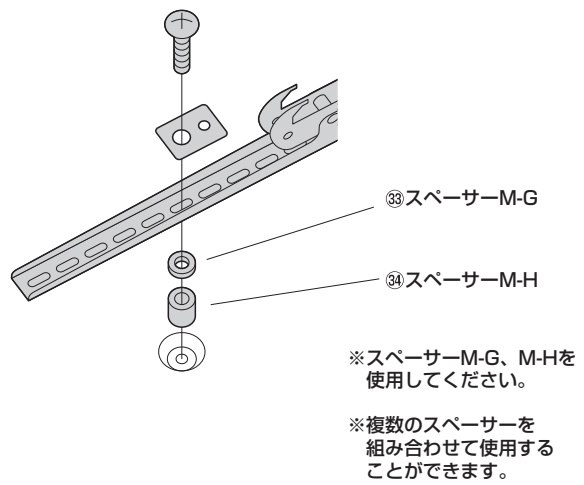
※付属のボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。



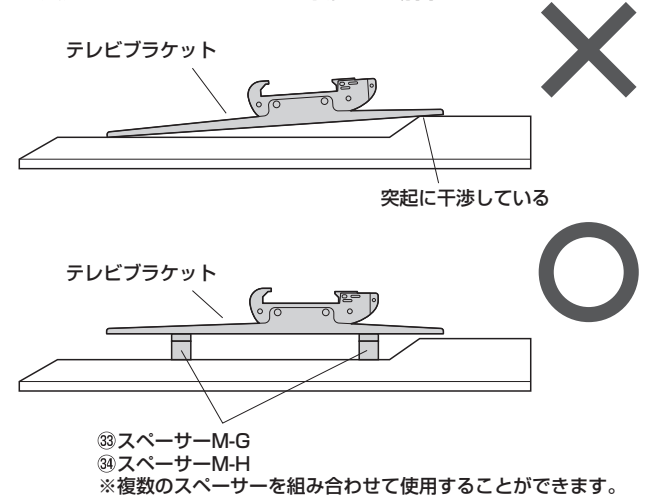
テレビブラケット取付け位置の注意



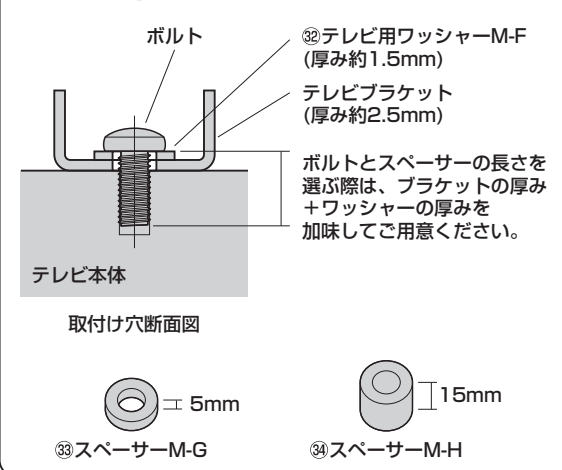
ボルト穴部分にくぼみがある場合



テレビの突起とテレビブラケットが干渉する場合



ボルト選定時の注意



2

レッグフレームCにレッグフレームBを取付けます。

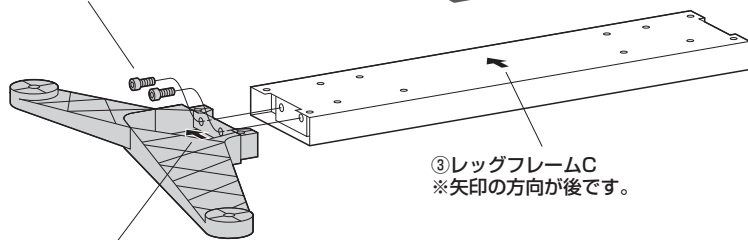
①レッグフレームCにレッグフレームBを差し込み、2本のボルトP-Cで取付けます。

⚠ 注意 ⚠

指などを挟まないように
十分ご注意ください。

⑨ボルトP-C
※六角レンチP-J(6mm)で締め付けます。
※ゆるめに取付けます。

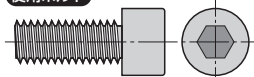
後
←



③レッグフレームC
※矢印の方向が後です。

②レッグフレームB
※矢印の方向が後です。

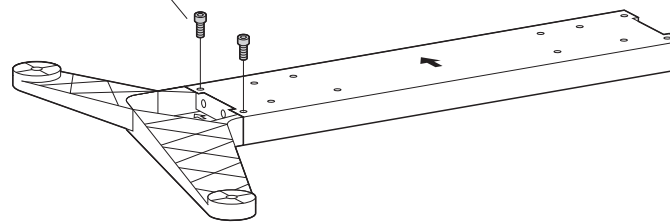
使用ボルト



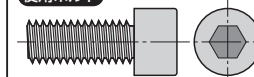
⑨ボルトP-C (M8×20)

②2本のボルトP-Cでしっかりと固定します。

⑨ボルトP-C
※六角レンチP-J(6mm)で締め付けます。



使用ボルト



⑨ボルトP-C (M8×20)

※最後に全てのボルトP-Cをしっかりと締め込みます。

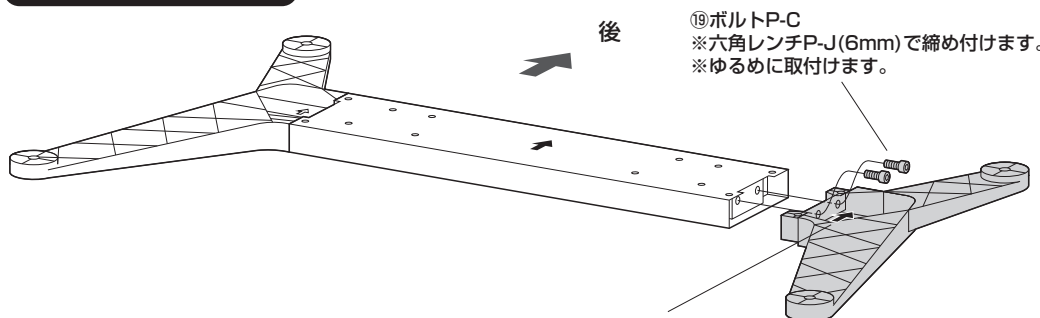
3

レッグフレームCにレッグフレームAを取付けます。

①レッグフレームCにレッグフレームAを差し込み、2本のボルトP-Cで取付けます。

⚠ 注意 ⚠

指などを挟まないように
十分ご注意ください。

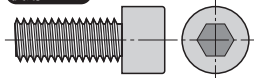


後
←

⑨ボルトP-C
※六角レンチP-J(6mm)で締め付けます。
※ゆるめに取付けます。

①レッグフレームA
※矢印の方向が後です。

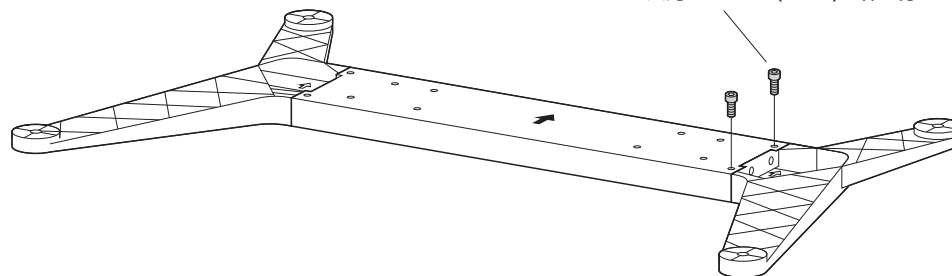
使用ボルト



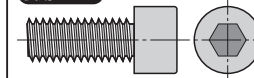
⑨ボルトP-C (M8×20)

②2本のボルトP-Cでしっかりと固定します。

⑨ボルトP-C
※六角レンチP-J(6mm)で締め付けます。



使用ボルト

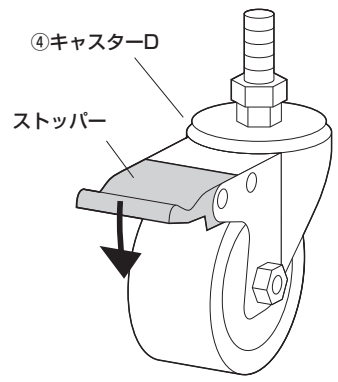


⑨ボルトP-C (M8×20)

※最後に全てのボルトP-Cをしっかりと締め込みます。

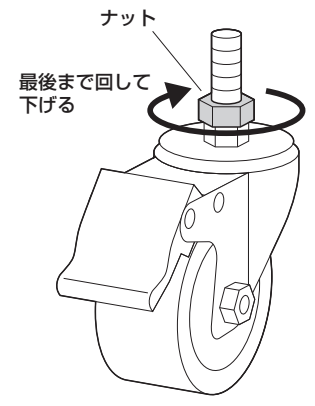
4 キャスターDのストッパーをロックします。

▲注意▲
指などを挟まないように十分ご注意ください。



※同様に残りの3個のキャスターDのストッパーもロックしておきます。

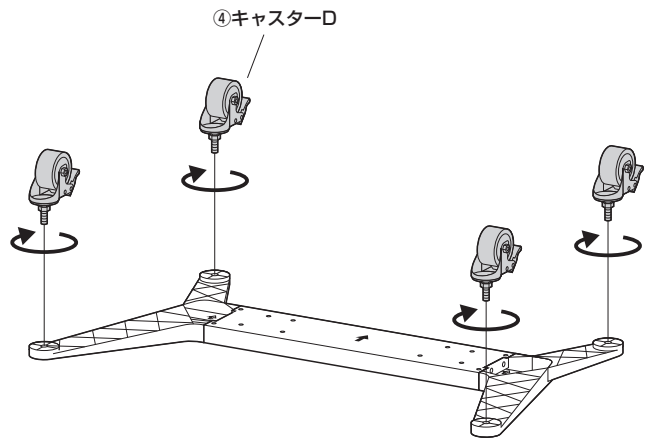
5 キャスターDのナットを一番下まで下げます。



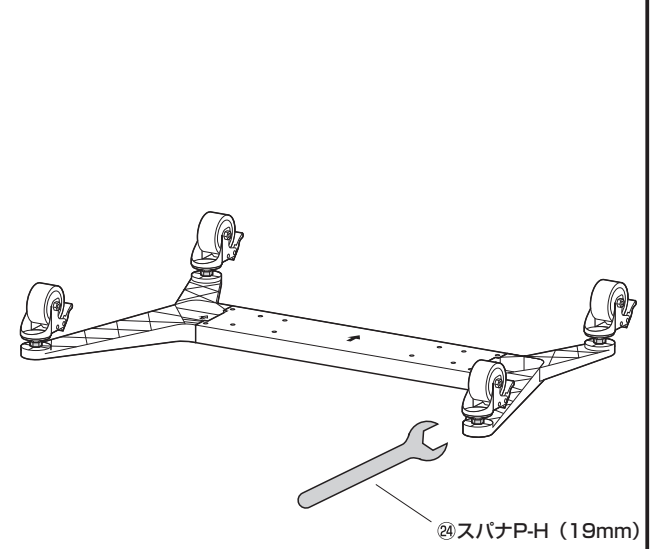
※同様に残りの3個のキャスターDのナットも下に下げておきます。

6 レッグフレームにキャスターDを取付けます。

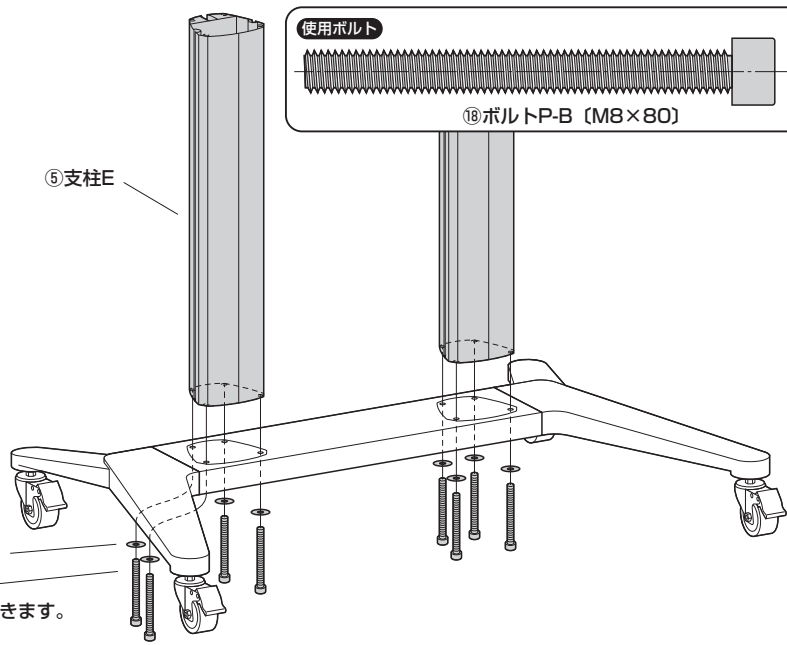
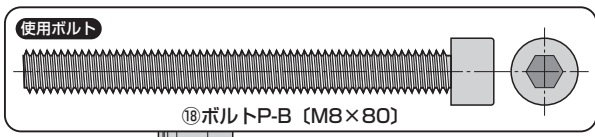
①キャスターDを矢印の方向に回して取付けます。



②スパナP-H (19mm) でしっかりと締め付けて固定します。

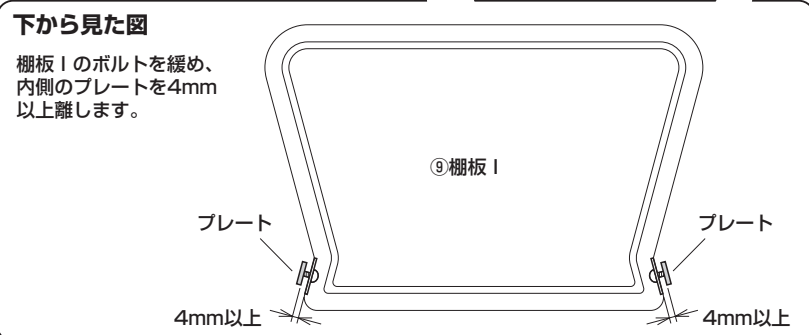
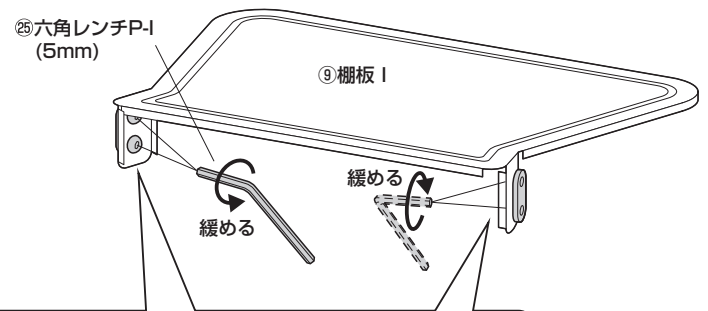


7 レッグフレームをひっくり返し、支柱Eを取付けます。



⑰ワッシャーP-A
⑱ボルトP-B
※緩めにつけておきます。

8 棚板Iのボルトを緩めます。



㉔六角レンチP-I (5mm)

⑨棚板I

⑨棚板I

プレート

プレート

4mm以上

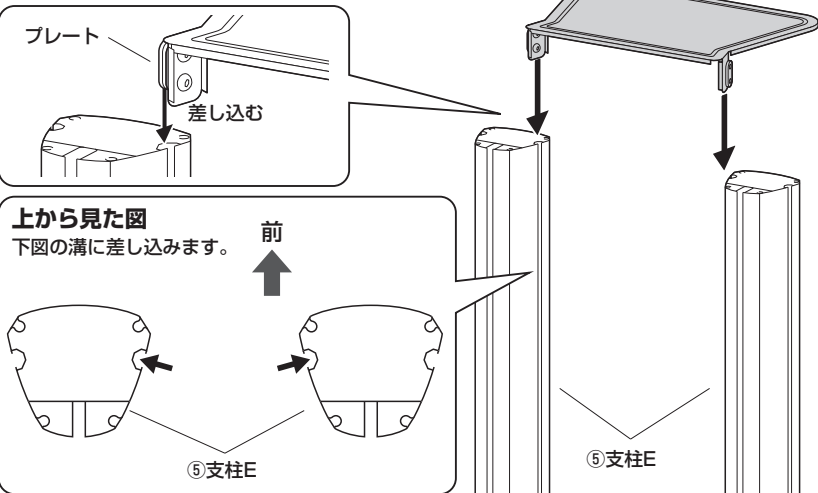
4mm以上

9 支柱Eに棚板Iを取付けます。

①支柱Eの内側の溝に棚板Iのプレートを差し込みます。

▲注意▲

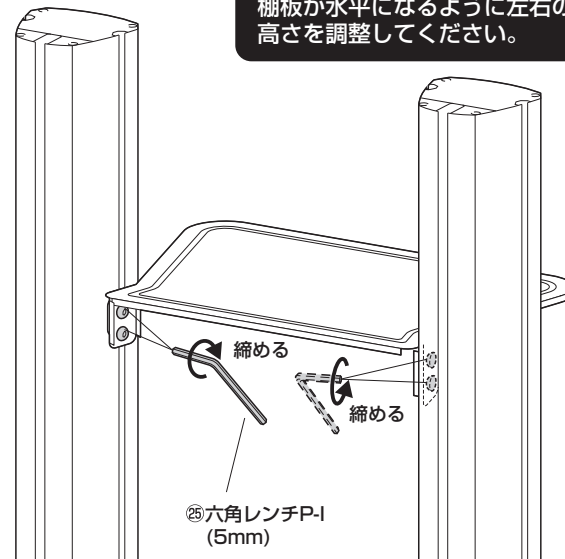
指などを挟まないように十分ご注意ください。



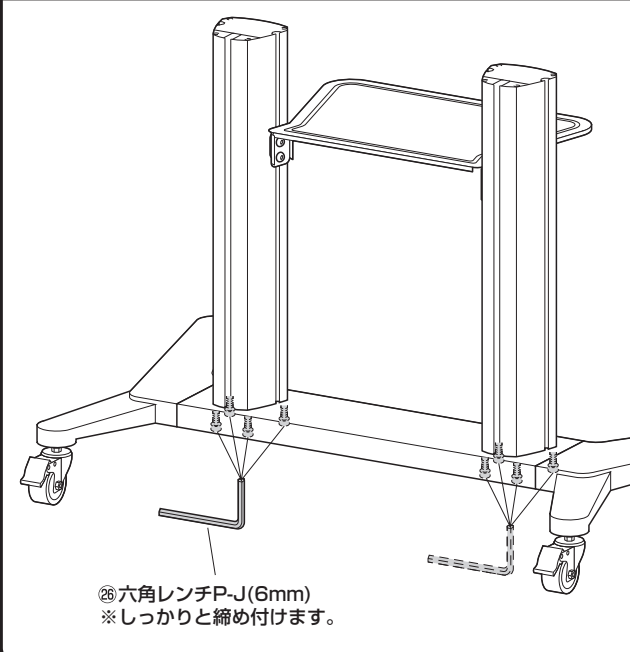
②任意の高さでボルトを六角レンチP-I(5mm)でしっかりと締め付けて、固定します。

▲注意▲

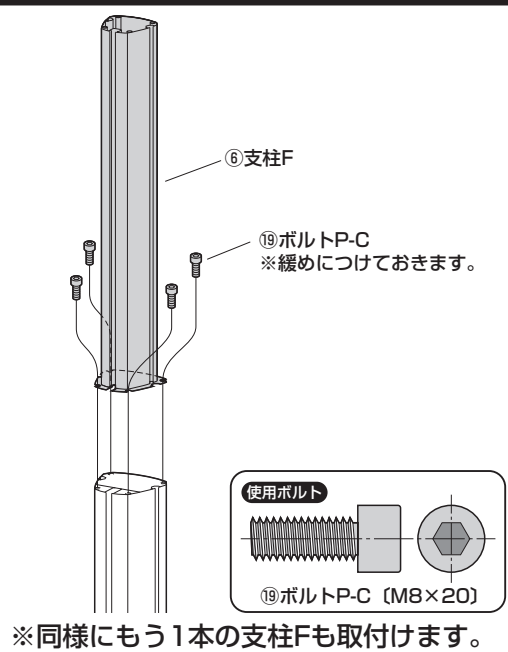
棚板が水平になるように左右の高さを調整してください。



10 ゆるめに付けていたボルトP-Bを増し締めします。

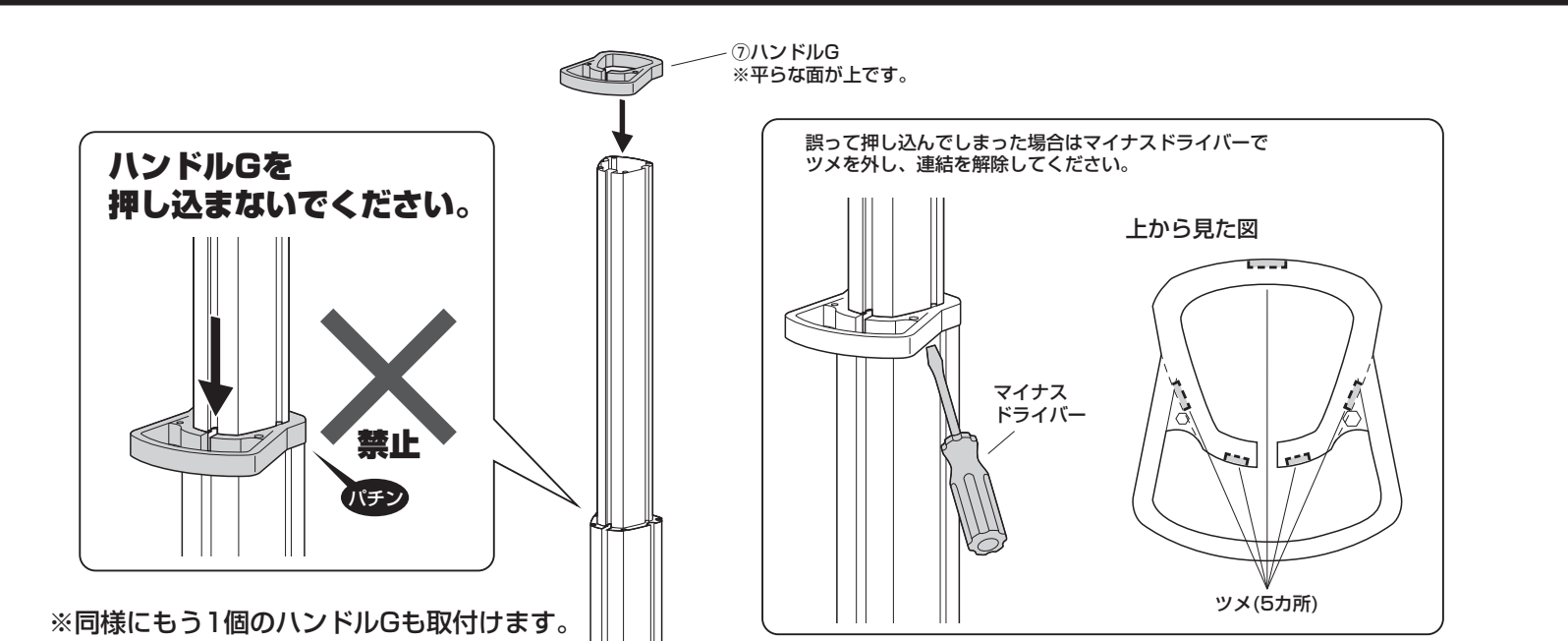


11 支柱Eに支柱Fを取付けます。



※同様にもう1本の支柱Fも取付けます。

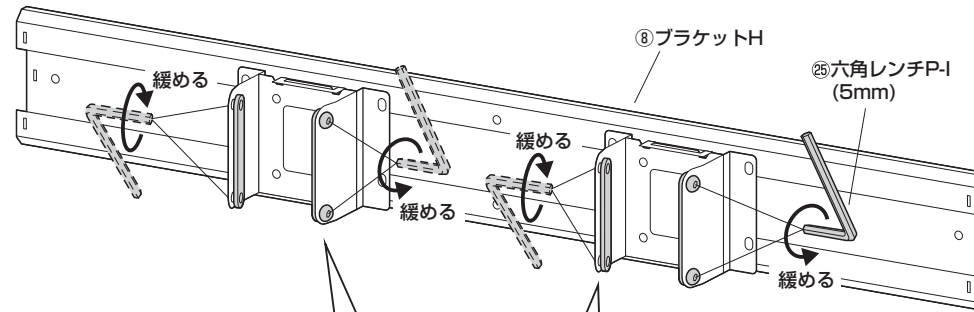
12 支柱EにハンドルGを差し込みます。



※同様にもう1個のハンドルGも取付けます。

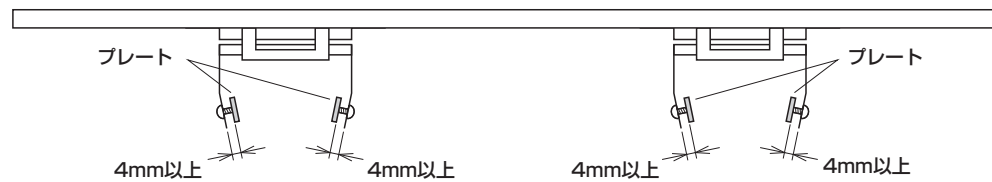
13

ブラケットHのボルトを緩めます。



上から見た図

ボルトを緩め、内側のプレートを4mm以上離します。



14

支柱FにブラケットHを取付けます。

①支柱Fの左右の溝にブラケットHのプレートを差し込みます。

⚠ 注意 ⚠

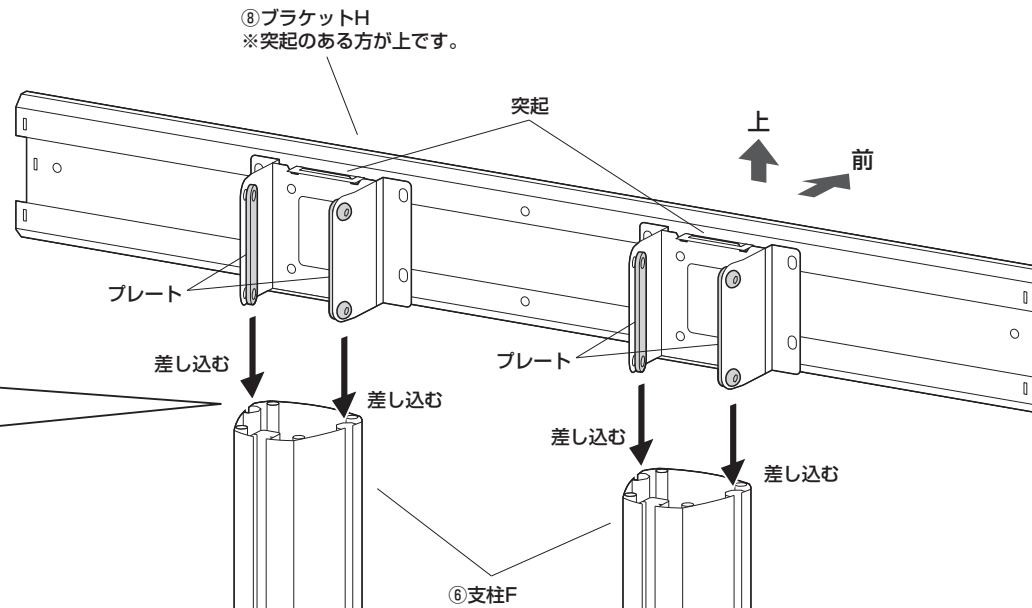
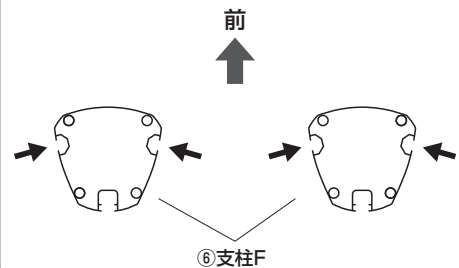
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

⚠ 注意 ⚠

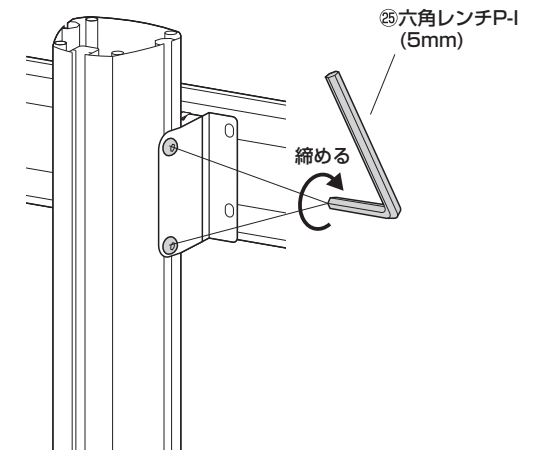
指などを挟まないように十分ご注意ください。

上から見た図

下図の溝に差し込みます。



②任意の高さでボルトを六角レンチP-I(5mm)でしっかりと締め付けて、固定します。



※もう一方のボルトも同様に締め付けます。
※左右同じ高さで固定します。

15 緩めにつけていたボルトP-Cを増し締めし、ハンドルGを押し込んで連結します。

①ハンドルGを持ち上げます。

⑦ハンドルG

持ち上げる

②ボルトP-Cを締め付けます。

②⑥六角レンチP-J(6mm)
※しっかりと締め付けます。

締め付ける

③支柱EにハンドルGを押し込んで固定します。

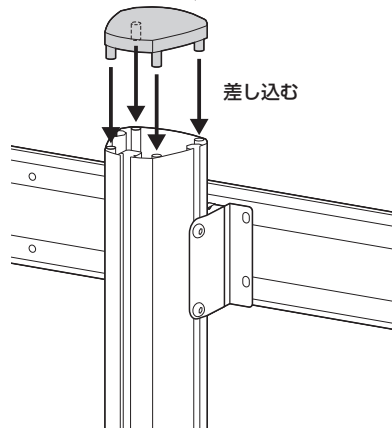
パチン

※パチンと音が
なるまで
押し込みます。

16 支柱FにキャップOを取付けます。

⑮キャップO

差し込む



※もう一方の支柱にも同様に取付けます。

17 ブラケットHにカバーNを取付けます。

パチン

⑭カバーN
※パチンと音になるまで
差し込みます。

※反対側にも同様に取付けます。

18 テレビブラケットの落下防止ボルトを緩めます。

落下防止ボルトを緩めて、ストッパーを広げます。

ストッパー

落下防止ボルト

広げる

緩める

⑩テレビブラケットJ

落下防止ボルト

広げる

緩める

⑪テレビブラケットK

19 ブラケットHにテレビを取付けます。

①テレビブラケットを引っ掛けます。

▲注意▲

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

▲注意▲

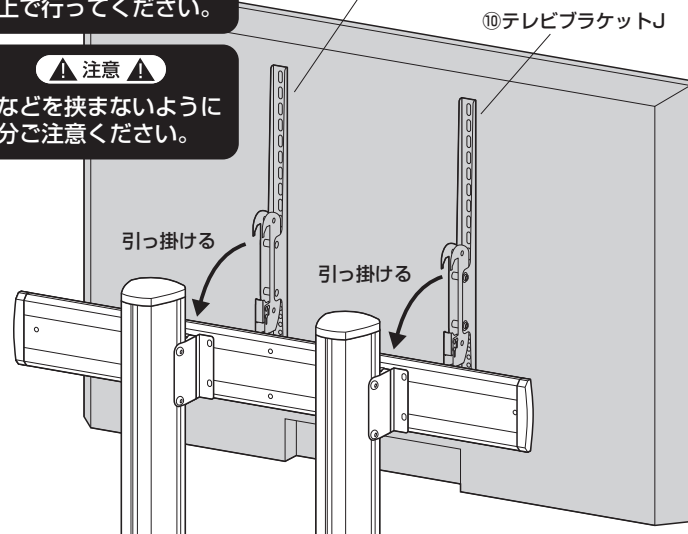
指などを挟まないように十分ご注意ください。

⑪テレビブラケットK

⑩テレビブラケットJ

引っ掛ける

引っ掛ける



②ボルトをしっかり締め付けて、ストッパーで固定します。

ストッパー
ボルト

20 上棚用フレームMに棚板Lを取付けます。

⑳ボルトP-D

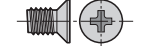
㉒棚板L
※凹んでいる方が下、
広い方が前です。

前

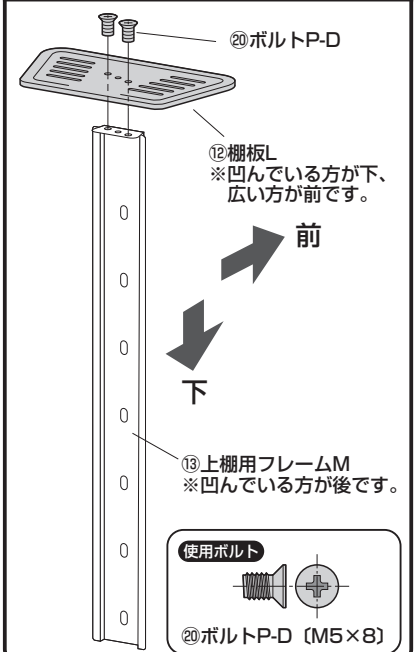
下

㉑上棚用フレームM
※凹んでいる方が後です。

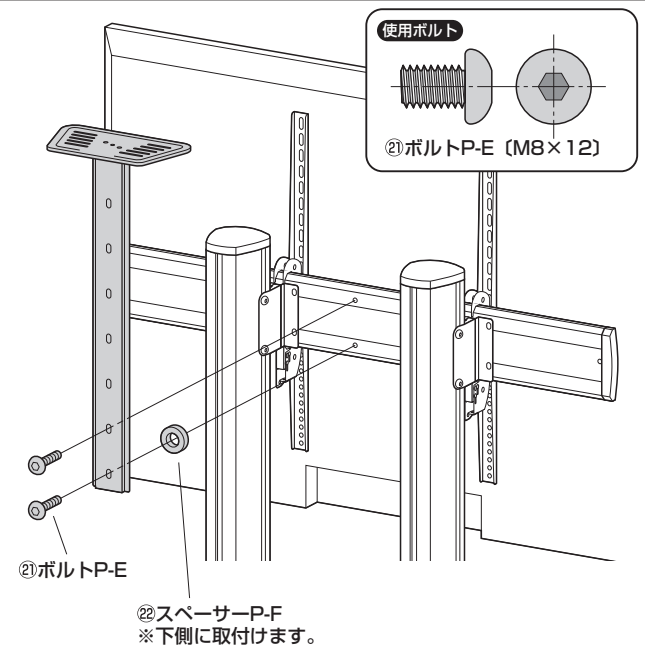
使用ボルト



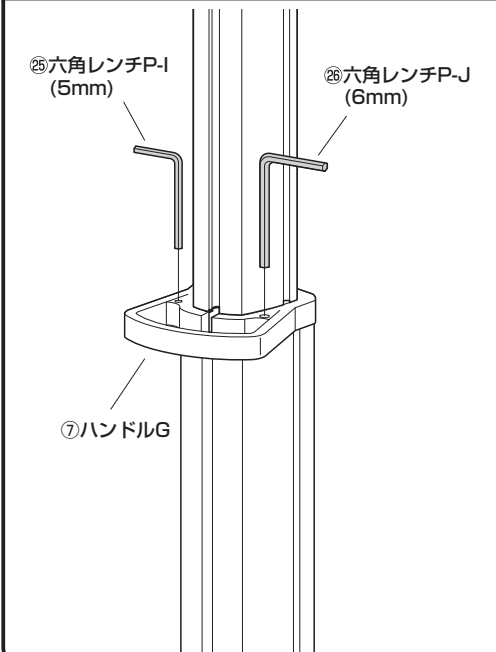
㉒ボルトP-D (M5×8)



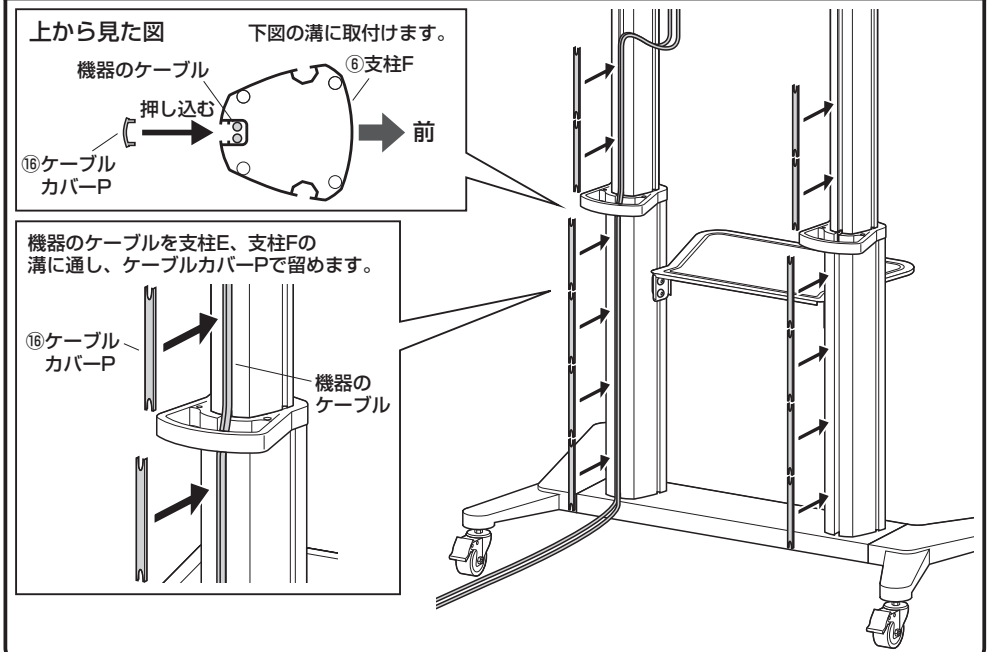
21 ブラケットHに上棚用フレームMを取付けます。



22 ハンドルGに六角レンチを収納します。



23 テレビのケーブルを配線して、完成です。

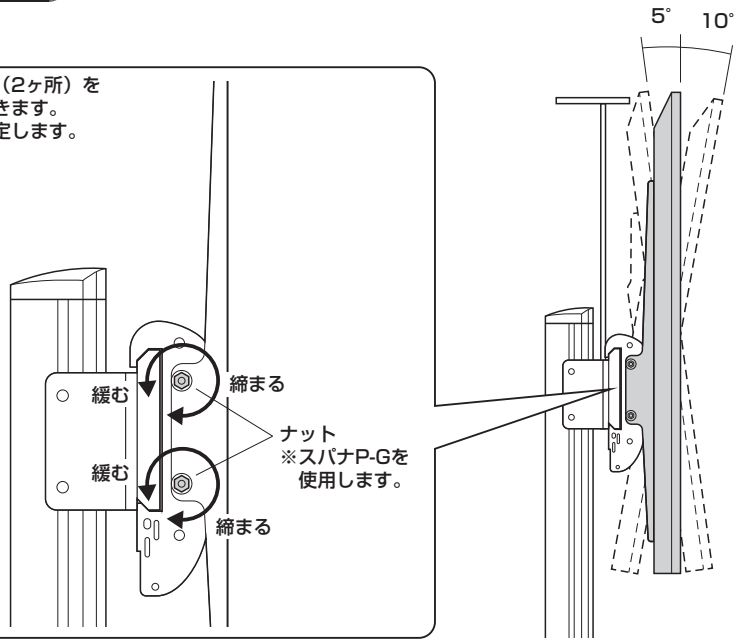


テレビの角度調節方法

テレビブラケットの外側のナット (2ヶ所) を緩めると、テレビの角度調節ができます。調節後はしっかりと締め付けて固定します。

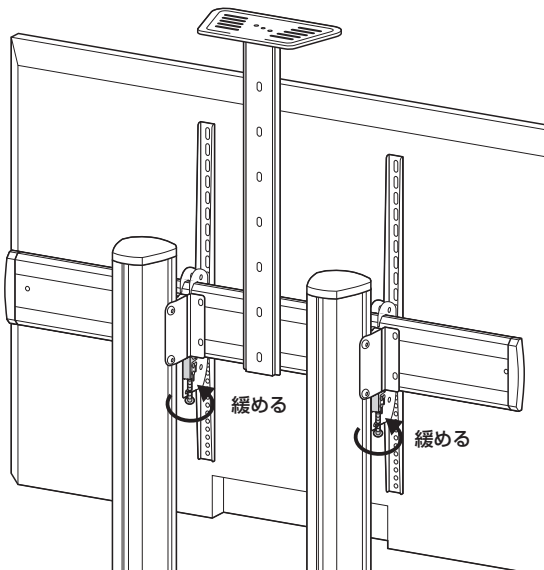
▲ 注意 ▲
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

▲ 注意 ▲
指などを挟まないように十分ご注意ください。

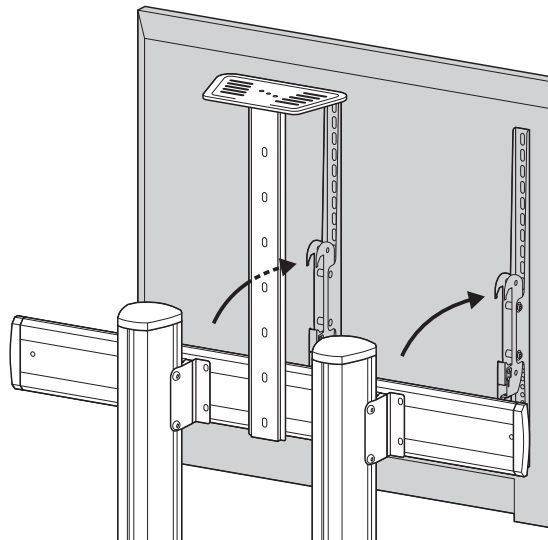


テレビの高さ調節方法

① ボルトを緩めて、ストッパーを広げます。



② テレビを取外します。



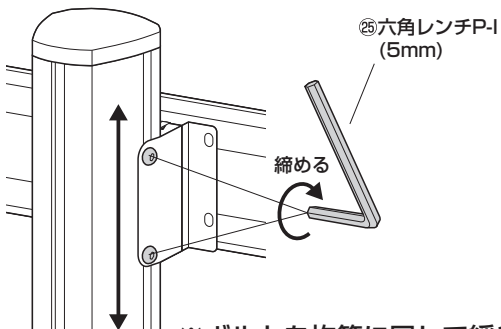
⚠ 注意 ⚠ この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

③ ブラケットHの側面のボルトを緩めて、任意の高さに調節します。調節後はしっかりと締め付けて固定します。

⚠ 注意 ⚠ 必ずテレビを取外してから作業してください。

⚠ 注意 ⚠ この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

⚠ 注意 ⚠ 指などを挟まないように十分ご注意ください。

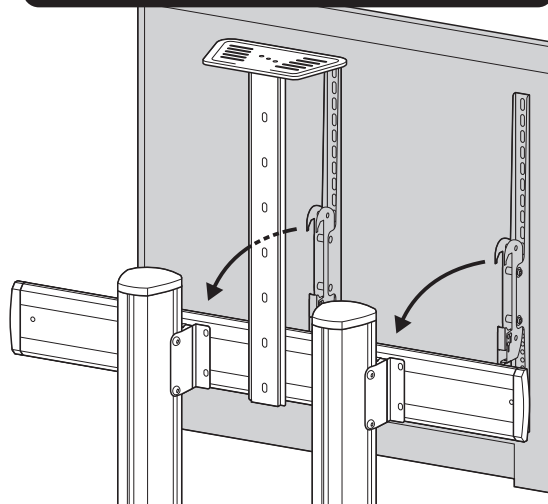


※ボルトを均等に回して緩めます。
 ※もう一方も同様に緩めます。
 ※左右同じ高さで固定します。

④ 組立手順19を参照し、テレビを取付けます。

⚠ 注意 ⚠ この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

⚠ 注意 ⚠ 指などを挟まないように十分ご注意ください。

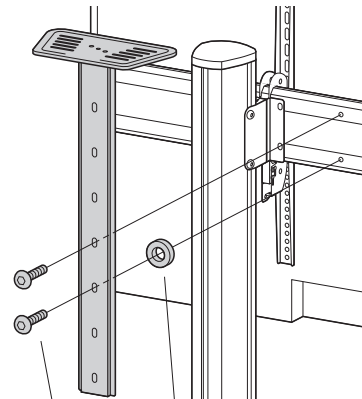


棚板の高さ調節方法

上棚用フレームMの取付け位置で棚板Lの高さを調節することができます。調節後はしっかりと締め付けて固定します。

⚠ 注意 ⚠

必ず機器を降ろしてから作業してください。



棚板Lのボルトを緩めると高さを調節することができます。調節後はしっかりと締め付けて固定します。

⚠ 注意 ⚠

必ず機器を降ろしてから作業してください。

⚠ 注意 ⚠

指などを挟まないように十分ご注意ください。

